

政務活動費

平成28年度収支状況をお知らせします

各会派が提出した収支報告書等の関係書類は市議会ウェブサイトでもご覧いただけます。

- 政務活動費とは、地方自治法・条例等の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として交付するものです。
- 二本松市議会では、会派に対して1人当たり月額1万円を交付しています。
- 支出残額がある場合には、市に返還しています。

(単位：円)

会派名	市政刷新会議	真誠会	あぶくま会	市政会	日本共産党 二本松市議団	公明党	野地久夫	計
結成年月日	H26.7.1	H26.7.1	H26.7.1	H26.7.1	H26.7.1	H26.7.1	H27.8.13	
会派構成	平栗征雄 斎藤周一 佐藤運喜 本多勝実 小野利美 加藤建也 (6名)	五十嵐勝蔵 佐藤 有 堀籠新一 本多俊昭 平塚與志一 深谷勇吉 (6名)	佐藤源市 浅川吉寿 高橋正弘 石井 馨 斎藤賢一 (5名)	菅野寿雄 安齋政保 熊田義春 (3名)	斎藤広二 菅野 明 平 敏子 (3名)	小林 均 (1名)	野地久夫 (1名)	
会派への交付額(A)	720,000	720,000	600,000	360,000	360,000	120,000	120,000	3,000,000
会派の支出合計(B)	392,898	708,912	600,882	341,334	491,454	120,040	75,280	2,730,800
内 訳	調査研究費 (調査先等)		453,570 ・鳥根県松江 市・出雲市・ 益田市・鳥取 県境港市	47,356 ・やまがたグ リーンパワー (株)・(株)鶴岡バ イオマス			13,530 ・(有)月夜野さ のこ園・群馬 県立ぐんま昆 虫の森	514,456
	研修費	367,974	338,148	2,000		105,270	61,750	875,142
	広報費		370,764	147,312	291,978	491,454		1,301,508
	資料作成費	20,604						20,604
	資料購入費	4,320					14,770	19,090
収支差引(A - B)	327,102	11,088	-882	18,666	-131,454	-40	44,720	269,200
会派の自己負担額	0	0	882	0	131,454	40	0	132,376
市への返還額	327,102	11,088	0	18,666	0	0	44,720	401,576

市議会ウェブサイト

市議会の活動を分かりやすくお伝えするためにウェブサイトを開設しています。ぜひご覧ください。

<http://www.city.nihonmatsu.lg.jp/site/gikai/>

ウェブサイトでは次の情報が
ご覧いただけます。

- 市議会のしくみ
- 議員名簿
- 議会中継
- 会議日程表
- 会議結果一覧
- 市議会だより
- 会議録検索システム
- 議長交際費
- 政務活動費



*市議会ウェブサイトは二本松市ウェブサイト内にあります。

過疎・中山間地域の 活性化のためには

2月7日 平成28年度市議会議員研修会

講師に福島大学行政政策学類教授の岩崎由美子氏をお迎えし、「これからの過疎・中山間地域の活性化、住民参加による地域づくり行政・議員の関わり方、役割について」と題して講演をいただきました。様々な事例を交えながら、地域づくりのきっかけとなるのは「人」であり、中心となる「人」の重要性、そして「人と人のつながり」がやがて大きな力となることを考えさせられた研修会でした。



新殿老人クラブ連合会 門間 広一 さん

新殿老人クラブ連合会では、年間事業の一つとして議会傍聴を行いました。3月6日、西新殿・東新殿・杉沢の3地区の役員22名が市役所に集合、10時に議場に入り、地元の議員の一般質問を傍聴することができました。

議会傍聴ははじめての人もおり、市政に対して関心を持った人も多かったようでした。

新殿老人クラブ連合会では、10年ほど前から議会傍聴を恒例行事としており、楽しみにしている人も多くいます。議員のいろいろな質問に対して、関心も高いようです。



3月6日 新殿老人クラブ連合会のみなさん



本会議は、当日の受付で傍聴できます。市役所6階の議場・傍聴者入口からご案内しています。

議会開催の日程等については議会事務局へお問い合わせください。
議会事務局 ☎0243-55-5143



3月6日 松岡町会のみなさん

松岡町会 斎藤 敏彦 さん

松岡町会地域振興事業の一つとして企画された二本松市議会傍聴に、16名の希望者の1人として参加しました。新聞報道で質問の概要を目にすることはありますが、どのような雰囲気の中で、どのような態度で応答が行われているのか、今まで見聞きしたことはありませんでした。

今回、議員の方々の詳細で理路整然とした質問、両者の真剣なやり取りにいつしか傾注し、聞き入っていました。テレビの国会中継で目にするものとは異なる真面目さと市政を任せられる安心感を感じ、誇らしく思いました。今日のような議会が続くことを信じ、まだ傍聴をしたことがない方々に、一度の傍聴を勧めたいと思いました。

議場を見学しました

1月16日 石井小6年(当時) 37名のみなさん



編集委員会
委員長
副委員長
委員

熊田 義春
加藤 建也
佐藤 運喜
石井 馨
本多 昭
小野 俊美
小谷 利吉
深谷 均
小林 勇



編集後記

今年も早いもので、新緑の美しい季節となりました。

3月定例会は、新5カ年プランの施策を盛り込んだ当初予算を審議する大切な「予算審議」議会でした。

この議会だよりも毎回「見やすく、分かりやすく！」を念頭に編集委員全員で一致協力、奮闘しております。

新しい年度が4月からはじまりました。市民生活向上とより良い二本松市のためにさらに努力してまいります。